



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 森永乳業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 久野 浩子 (TEL) 03-3798-0126
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	459,614	0.7	22,885	9.5	23,366	7.1	14,837	8.9
2019年3月期第3四半期	456,571	△1.2	20,907	△4.4	21,814	△5.6	13,624	△19.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 14,261百万円(7.3%) 2019年3月期第3四半期 13,285百万円(△32.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	299.93	299.33
2019年3月期第3四半期	275.38	274.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	457,370	180,745	39.1
2019年3月期	432,256	169,167	38.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 178,880百万円 2019年3月期 167,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	55.00	55.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	589,800	1.1	23,000	3.0	23,700	2.3	19,500	39.1	394.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	49,823,443株	2019年3月期	49,810,043株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	343,959株	2019年3月期	351,669株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	49,470,217株	2019年3月期3Q	49,473,940株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付書類】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかに回復しているものの、通商問題の影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向等により、不透明感も残る状況が続いています。

食品業界におきましては、健康志向の高まりによる機能性食品のニーズは引き続き高い一方で、嗜好の多様性や商品ライフサイクルの短縮化、原材料等のコスト上昇等、厳しい環境が続いています。

このような環境のもとで、当社グループは、「森永乳業グループ10年ビジョン」のもと、2022年3月期までの3年間を確固たる事業基盤づくりの期間と位置付け、「4本の事業の柱横断取り組み強化による持続的成長」「経営理念実現に向けたESGを重視した経営の実践」「企業活動の根幹を支える経営基盤の更なる強化」の3つを基本方針に定め、売上高6,300億円、営業利益300億円の数値目標とする中期経営計画を策定し、取り組んでいます。当期を新たなステージに向かうための重要なスタートの1年と位置付け、最高益の更新を目指しています。

お客さまのニーズに応える商品の提供とその価値訴求に努め、健康に貢献する機能性素材の積極的な販売促進活動や海外事業の拡大も進めております。また、原材料、オペレーションコスト等あらゆるコストアップに対応するため、低採算商品の見直し等によるプロダクトミックスの改善、ローコストオペレーションの推進、価格改定の取り組みなどを実施いたしました。

これらの結果、当社グループの連結売上高は牛乳類、乳飲料等、プリン等の他、夏場の天候不順の影響によりアイスクリーム等が前年同期実績を下回った一方、ヨーグルトや連結子会社の一部が増収となった結果、前年同期比0.7%増の4,596億1千4百万円となりました。

連結の利益面では、原材料、オペレーションコスト等の上昇に対して、価格改定やプロダクトミックスの改善等の取り組みにより、営業利益は前年同期比9.5%増の228億8千5百万円、経常利益は同7.1%増の233億6千6百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同8.9%増の148億3千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、主に季節的要因による「受取手形及び売掛金」の増加や、設備投資による「有形固定資産」の増加などにより、合計では前連結会計年度末に比べ、251億1千4百万円増の4,573億7千万円となりました。

負債の部は、「社債」、借入金の合計は減少しましたが、季節的要因により営業債務が増加したほか、流動負債の「その他」が増加したことなどにより、合計では前連結会計年度末に比べ、135億3千6百万円増の2,766億2千5百万円となりました。

純資産の部は、「利益剰余金」の増加などにより、合計では前連結会計年度末に比べ115億7千8百万円増の1,807億4千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の38.7%から39.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年11月7日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,685	10,207
受取手形及び売掛金	65,844	75,772
商品及び製品	45,497	43,826
仕掛品	2,339	3,746
原材料及び貯蔵品	16,432	16,451
その他	6,809	6,146
貸倒引当金	△530	△304
流動資産合計	140,077	155,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	76,511	78,075
機械装置及び運搬具（純額）	75,126	75,046
土地	68,231	68,367
その他（純額）	32,260	39,484
有形固定資産合計	252,130	260,973
無形固定資産	6,525	6,430
投資その他の資産		
投資有価証券	21,238	21,884
その他	12,427	12,388
貸倒引当金	△142	△151
投資その他の資産合計	33,523	34,121
固定資産合計	292,178	301,525
資産合計	432,256	457,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,346	56,107
電子記録債務	5,194	6,157
短期借入金	10,695	6,544
1年内返済予定の長期借入金	9,486	8,834
コマーシャル・ペーパー	5,000	4,000
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	2,830	3,203
未払費用	32,366	31,566
預り金	20,442	24,231
その他	17,148	28,779
流動負債合計	162,510	169,425
固定負債		
社債	40,000	50,000
長期借入金	35,275	31,526
退職給付に係る負債	20,218	20,748
その他	5,084	4,925
固定負債合計	100,578	107,199
負債合計	263,088	276,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,731	21,760
資本剰余金	19,886	19,920
利益剰余金	121,831	133,948
自己株式	△702	△692
株主資本合計	162,745	174,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,820	8,337
繰延ヘッジ損益	△9	△6
為替換算調整勘定	△678	△1,977
退職給付に係る調整累計額	△2,470	△2,410
その他の包括利益累計額合計	4,661	3,943
新株予約権	229	205
非支配株主持分	1,531	1,659
純資産合計	169,167	180,745
負債純資産合計	432,256	457,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	456,571	459,614
売上原価	310,377	310,815
売上総利益	146,193	148,799
販売費及び一般管理費	125,285	125,914
営業利益	20,907	22,885
営業外収益		
受取利息	31	25
受取配当金	905	703
受取家賃	256	244
その他	874	660
営業外収益合計	2,067	1,634
営業外費用		
支払利息	559	554
持分法による投資損失	51	49
その他	549	549
営業外費用合計	1,159	1,153
経常利益	21,814	23,366
特別利益		
固定資産売却益	36	60
投資有価証券売却益	58	110
その他	99	40
特別利益合計	194	212
特別損失		
固定資産処分損	268	448
公益財団法人ひかり協会負担金	1,383	1,373
その他	591	442
特別損失合計	2,242	2,263
税金等調整前四半期純利益	19,766	21,315
法人税等	6,006	6,359
四半期純利益	13,759	14,955
非支配株主に帰属する四半期純利益	135	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,624	14,837

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	13,759	14,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△669	536
繰延ヘッジ損益	114	8
為替換算調整勘定	79	△1,253
退職給付に係る調整額	51	60
持分法適用会社に対する持分相当額	△49	△45
その他の包括利益合計	△474	△694
四半期包括利益	13,285	14,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,120	14,119
非支配株主に係る四半期包括利益	165	141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当社(提出会社)及び連結子会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。